

ActiveImage™ Deploy USB

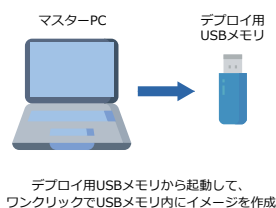
USBメモリ / ハードディスクでクローニング可能なキッティングツール

ActiveImage™ Deploy USB とは

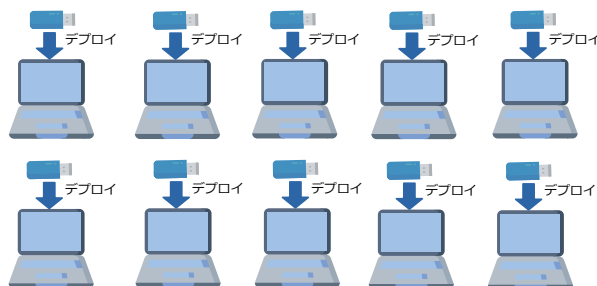
ActiveImage™ Deploy USBは、システムインテグレーターやVAR / OEM向けに、最新のWindows 11に対応したUSBメモリ (※) のみでマスターPCのイメージの作成、デプロイ (展開) 作業をおこなうキッティングツールです。PCのキッティング作業におけるTCOやエンジニアの作業負担を、大幅に軽減することが可能です。

※ USBメディアは、USBメモリ以外にUSB HDD / SSDも利用できます。

デプロイ用USBメモリを使用したマスターイメージの作成



デプロイ用USBメモリを使用したデプロイ作業



特別な設備は不要！

イメージ配信用サーバーやネットワーク機器といった大掛かりな設備を必要としません。あらかじめ作成したデプロイ用USBメモリから起動して、マスターPCのイメージの作成やイメージのデプロイ作業をおこなうことができます。また、マスターイメージはデプロイ用USBメモリ内に作成しますので、イメージ保存先の外部ストレージも必要としません。

ワンクリックのみの簡単操作！

デプロイ作業は、デプロイ用USBメモリから起動して、ワンクリックでおこなうことができます。ActiveImage™ Deploy USBのデプロイ作業は作業者を選びません。そのため、エンジニアはマスターPCのイメージ作成や、デプロイ後の固有設定を効率化するためのスクリプトの作成などに注力することが可能になり、実際のPCのキッティングに関わる作業負担が大幅に軽減されます。

高速で確実なデプロイ！

ActiveImage Protector™のエンジンを搭載したデプロイ用USBメモリから、高速で安定したデプロイ (PCがSSDの場合は10GBで40秒程度) をおこなうことが可能です。また、キッティング作業をおこなうPCの台数や作業期間により、デプロイ用USBメモリの本数や作業人数を増やすなど、柔軟な対応が可能です。

新機能&拡張機能 (バージョン4: 2023年2月更新)

注: * は2023年2月のアップデート (v4.2) からの新機能です。

• USBメディアのuEFI 起動*:

デプロイ用 / 復元用 / バックアップ用のUSBメディアは、uEFI起動モードで作成されるようになりました。これにより、処理の安定性と速度が向上しました。

• USBメディアの同時作成本数の拡張*:

デプロイ用 / 復元用 / バックアップ用のUSBメディアの同時作成の最大数が、15個から30個に拡張されました。

• Blu-rayへの復元用メディアの作成*:

復元用メディアは、USB / DVDに加え、Blu-rayにも作成できるようになりました。

• 重複排除圧縮イメージ格納のデプロイ用メディアから復元用メディアの作成*

重複排除圧縮で作成したイメージが格納されているデプロイ用USBメディアを使用して、光学メディアに復元用メディアを作成できるようになりました。

• デプロイ時のGUIを一新、操作性の向上

• 復元用メディアの使用条件の変更*:

デプロイ用メディアでデプロイをおこなったコンピューターと同一のハードウェア構成のコンピューターに対して、復元メディアでの無制限の復元が可能になりました。

• Windows REベースのUSBメディアの作成:

Windows REベース(Windows回復環境)のデプロイ用 / 復元用 / バックアップ用のUSBメディアの作成が可能になり、Windows REを使用してすぐにUSBメディアの作成作業を開始できるようになりました。

• ライセンスの追加やイメージの追加 / 差替えの一括更新:

複数のUSBメディアに、ライセンス補充やイメージの差替えなどを一括でおこなえるようになり、効率的にメディアの更新が可能になりました。

• 対応USBメディアの拡張

起動用USBメディアの作成に、様々なメーカーや型番の製品を使用できるようになりました。

バージョン4からの機能と特長

コンソールの一新

ActiveImage™ Deploy USBのコンソールが一新されました。起動用USBメモリの作成、イメージの差替えやライセンス追加、ライセンス管理など、作業目的別にメニューが整理され、操作性が向上しました。

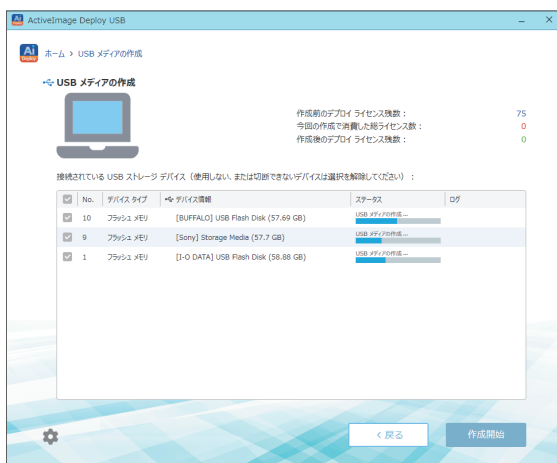


Windows RE (Windows回復環境) ベースの起動環境の作成

デプロイ用、および復元用USBの起動環境の作成には、作業PCにWindows ADK / Windows PEのインストールが必要でしたが、この度、Windowsに標準でインストールされているWindows RE (Windows回復環境) ベースの起動環境を作成可能になりました。また、Windows REベースの起動環境に独自にドライバーを組み込むことも可能です。

デプロイ用 USBメモリを複数同時作成

複数のデプロイ用、および復元用USBメモリを連続して作成することは可能でしたが、順番に1本ずつ作成するため時間を要しました。新バージョンでは、最大30個（2023年2月更新から）同時作成が可能になり、複数のUSBスロットがあるPCでは、デプロイ用、および復元用USBメモリの作成時間が短縮されました。（当社検証PCによる作成時間の測定値は、1本作成時：約3分30秒、3本同時作成時：約3分40秒で、1本と大差のない作成時間を確認しています。）



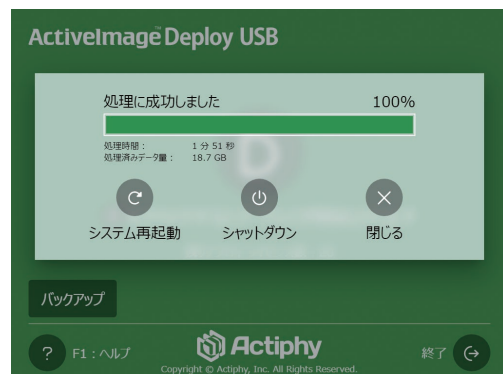
デプロイ用 / 復元用USBのGUIの操作性向上

デプロイ用 / 復元用USBの起動環境のGUIも一新され、操作性が向上しました。デプロイ作業はデプロイ用USBメモリから起動して、

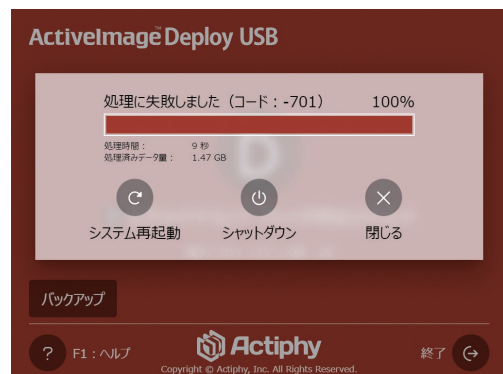
「D」ボタンを押すだけです。また、復元の成功時には緑、失敗した時は赤の画面になります。複数のPCのデプロイ作業を並行しておこなう場合など、状況を一目で視覚的に確認することが可能になりました。



新しくなったデプロイ用USBメモリのインターフェース



デプロイ処理が成功した時のステータス画面



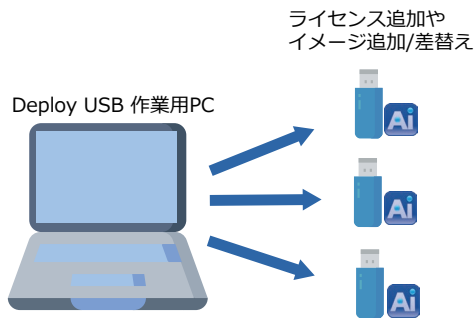
デプロイ処理が失敗した時のステータス画面



新しくなった復元用USBメモリのインターフェース

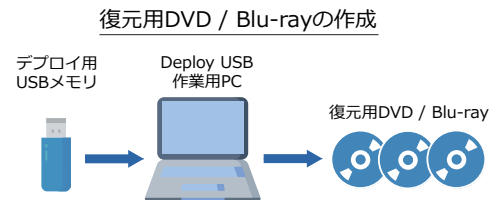
ライセンスの追加やイメージの追加 / 差替えの一括処理

デプロイ用USBメモリへのライセンスの追加やイメージの追加/差替えは、1本ずつ対象のUSBメモリを選択しておこなう必要がありました。新バージョンでは、対象のUSBメモリを複数選択して一括でおこなうようになりました。これにより、複数のデプロイ用USBメモリへのライセンスの追加やイメージの追加/差替えの時間と工数を軽減することが可能になりました。



復元用メディアとして、DVD / Blu-rayにも作成可能

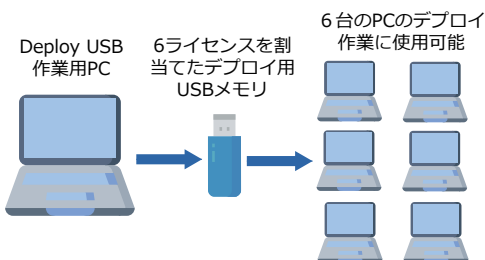
ActiveImage™ Deploy USB Plusでは、デプロイ用に使用したマスターイメージを組み込んだ復元用メディアを作成し、エンドユーザー向けのPCに添付して出荷可能です。エンドユーザーは、ワンクリックでPCを納入時の初期状態に戻すことができます。また、復元用メディアはUSB / DVDに限定されていましたが、Blu-rayにも作成可能となりました。これにより、セキュリティの確保やメディアのコスト削減といったニーズに、柔軟に対応が可能です。



基本機能と特長

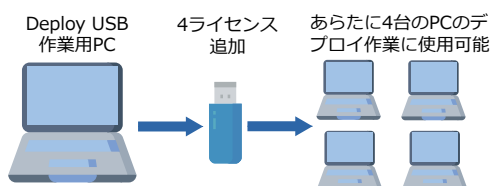
デプロイ用USBメモリの作成はウィザードに従うだけ

デプロイ用USBメモリの作成は、作業用のコンピューターにインストールしたActiveImage™ Deploy USBのコンソールから、作成ウィザードに従うだけで簡単に作成できます。この際に、デプロイ作業に使用できるライセンス数の割り当てをして作成します。例えば、6ライセンスを割り当てたデプロイ用USBメモリを作成した場合は、6台のPCのデプロイ作業に使用できます。



デプロイ用USBメモリにライセンスの追加

デプロイ用USBメモリに割り当てられた数のライセンスを消費（1回のデプロイで1ライセンス消費）した場合は、ActiveImage™ Deploy USBのコンソールからライセンスを追加することができます。追加されたライセンス数分が、引き続きデプロイ作業に使用できるようになります。

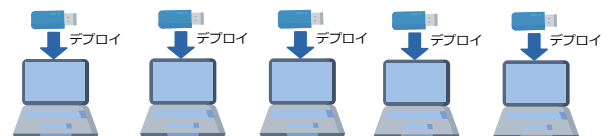


ワンクリックでマスターイメージを作成

マスターイメージの作成は、作成したデプロイ用USBメモリから起動して、ワンクリックで完了できます。保存先やファイル名の指定など、エンジニアが入力をおこなう必要は一切ありません。イメージは、作成したデプロイ用USBメモリの2番目のボリューム内に格納されます。このイメージを任意の場所にコピーして、デプロイUSBメモリの作成の際にイメージ指定して組み込むことができます。

ワンクリックで高速にデプロイ

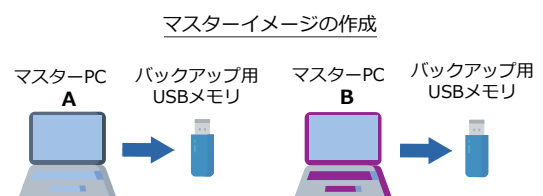
マスターイメージを組み込んだデプロイ用USBメモリから起動して、専門のスキルを必要とすることなく、ワンクリックで高速にデプロイ作業をおこなえます。



マスターイメージ作成専用の起動環境

バックアップ専用のUSBメモリを作成することができます。複数種類におよぶマスターPCのキッティング作業において、エンジニアが分担してバックアップ用USBメモリを使用し、マスターイメージの作成をおこなうことが可能です。

※バックアップ用USBメモリの作成、および使用における追加ライセンスは不要です。



複数のライセンスキーを管理

ライセンス管理画面から複数のライセンスを追加して管理できます。クライアント企業毎のライセンス管理もおこなえます。



ActiveImage™ Deploy USB のライセンス

ActiveImage™ Deploy USB

ActiveImage™ Deploy USBは、キッティング用のマスターイメージの作成と復元をおこなう「デプロイ用USBメディア*」を作成します。1ライセンスで1回のデプロイを実行することができます。デスクトップPC用とサーバー用があります。

* USBメモリ / SDD / HDD

ActiveImage™ Deploy USB for Desktop

ライセンス数	価格 (税別) (1ライセンス毎)
10-99	¥1,980
100-249	¥1,560
250-499	¥1,440
500-999	¥1,320
1,000-4,999	¥1,200
5,000-	お問い合わせください。

ActiveImage™ Deploy USB for Server

ライセンス数	価格 (税別) (1ライセンス毎)
5-9	¥11,780
10-24	¥10,440
25-49	¥9,240
50-99	¥8,160
100-	お問い合わせください。

ActiveImage™ Deploy USB Plus (復元用メディアを添付出荷可能)

ActiveImage™ Deploy USB Plusは、キッティング用のマスターイメージの作成と復元をおこなう「デプロイ用USBメディア*1」を作成します。1ライセンスで1回のデプロイを実行することができます。更に、キッティングしたコンピューターに「復元用メディア*2」を添付して出荷をすることが可能で、メディアを添付したコンピューターで回数に制限なく使用できます。デスクトップPC用とサーバー用があります。

*1: USBメモリ / SDD / HDD

*2: USBメモリ / SDD / HDD / 光学メディア (DVD / Blu-ray Disc)

ActiveImage™ Deploy USB Plus for Desktop

ライセンス数	価格 (税別) (1ライセンス毎)
10-99	¥2,080
100-249	¥1,660
250-499	¥1,540
500-999	¥1,420
1,000-4,999	¥1,300
5,000-	お問い合わせください。

ActiveImage™ Deploy USB Plus for Server

ライセンス数	価格 (税別) (1ライセンス毎)
5-9	¥11,980
10-24	¥10,640
25-49	¥9,440
50-99	¥8,360
100-	お問い合わせください。



株式会社 アクティブアイ

TEL: 03-5256-0877 FAX: 03-5256-0878

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番 NCO神田紺屋町

<https://www.actiphy.com> sales@actiphy.com